日本カリキュラム学会 第29回(北海道教育大学旭川校) 大会のご案内

このたび、日本カリキュラム学会第29回大会を北海道教育大学旭川校でお引き受けし、大会の開催に向けて、準備を進めております。新しい幼稚園教育要領や小学校、中学校の学習指導要領が告示され1年がたちます。また高等学校、特別支援学校の新学習指導要領も告示されました。今度の改訂のテーマは「社会に開かれた教育課程」、「カリキュラム・マネジメント」、「主体的・対話的で深い学び」です。これらを教育現場でどのように具体化していくかを明らかにしていくことが本学会における使命の一つでもあります。このような時期に全国大会を引き受けさせて頂けますことを光栄に思います。

会員の皆様におかれましては、多くの発表申込みをお願い申し上げます。活発な議論が展開されるよう、皆様の温かなご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。何とぞよろしくお願い申し上げます。

日本カリキュラム学会 第29回大会実行委員会 委員長 坂井 誠亮

<大 会 日 程>

◆前日 2018年6月29日(金) 16:00~18:00 理事会(北海道教育大学旭川校第1会議室)

◆第1日 2018年6月30日(土) 9:30~ 受付(北海道教育大学旭川校P棟玄関)

▼ #1 1 20	10 十0 /1 30 日(上) 3 . 3 0 文下	1 (和研查教育八子/區/中风1 (水公园)
9:30	受 付	
10:00	課題研究I	課題研究Ⅱ
	カリキュラムの評価とマネジメントを	学校現場との協働に基づく
12:00	めぐってー「効果検証」を中心に一	カリキュラム研究をどう進めるか
1.0.00	昼食	
13:00		
	自由研究	発表 I
15:15	11.76	
15:30	休憩	
	公開シンポジウム	
	子どもの主体的な学びを支える学校づくり	
18:00	7万千1	
19:00	移動	
	研究交流	流会
21:00		

◆第2日 2018年7月1日(日) 9:30~ 受付(北海道教育大学旭川校P棟玄関)

9:30 10:00	受力	付
12:15	自由研究	発表Ⅱ
12:10	移動	
13:30	総会・昼食	
15:30	課題研究Ⅲ 「見方・考え方」をどう捉えるか 一資質・能力の育成と教科の本質の 追求とをつなぐ―	課題研究IV いま改めて多文化主義の教育を 考える

大会参加要領

1. 会場

北海道教育大学旭川校(旭川市) アクセスについては、下記のサイトをご参照ください。 http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/

2. 受 付

北海道教育大学旭川校P棟玄関(2日間とも同じ場所です)

3. 大会参加費

次の通りです。会員サービス向上のため、昨年同様、大会参加費を安く設定しました。一人でも多くの参加をお待ちしております。当日、受付にてお支払い願います。

大会参加費 正会員 3,000 円 学生会員 2,000 円 臨時会員 3,500 円

4. 昼食

大学構内の生協食堂をご利用ください。大学周辺に食堂がございません。生協食堂を利用されない場合は各自ご用意ください。

5. 研究交流会

レストラン「りっか亭」(旭川市 6条通4丁目 サンアザレア 1F 電話 0166-24-0088)にて行います。 当日、受付にてお支払い願います。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

研究交流会参加費 5,000 円

6. 宿泊斡旋

大変申し訳ありませんが、宿泊の斡旋はいたしません。ご自身で手配願います。

7. 事前受付

大会参加については、学会ウェブサイトの「第 29 回北海道教育大学旭川校大会」Web ページ (http://jscs.b.la9.jp/meeting/meeting.html) の「事前参加申込」ボタンからお申し込みください。なお、参加費の事前振り込みは行いません。当日、参加費を申し受けます。

8. 課題研究のテーマ

課題研究I	カリキュラムの評価とマネジメントをめぐって-「効果検証」を中心に-
課題研究Ⅱ	学校現場との協働に基づくカリキュラム研究をどう進めるか
課題研究Ⅲ	「見方・考え方」をどう捉えるか 一資質・能力の育成と教科の本質の追求とをつなぐ—

課題研究IV いま改めて多文化主義の教育を考える

9. 公開シンポジウムのテーマ

子どもの主体的な学びを支える学校づくり

10. 自由研究発表

・自由研究発表の時間は、原則として次の通りです。

個人研究発表 発表 20 分 質疑討議 5 分 (計 25 分)

共同研究発表 発表 40 分 質疑討議 10 分 (計 50 分)

11. 大会までの主なスケジュール

・「自由研究発表申込票」の提出〆切:5月8日(火)

・大会プログラムの送付 : 6月上旬ごろ

『発表要旨集録』の原稿提出〆切 : 5月31日(木)

※〆切厳守でお願いいたします。

※発表要旨原稿が締切日までに届かない場合には、『発表要旨集録』の該当箇所が白紙となりますので、ご 注意ください。

12. 問い合わせ先 (大会事務局)

・日本カリキュラム学会 第29回大会実行委員会

住 所:住所:〒070-8621 北海道旭川市北門町9丁目

北海道教育大学旭川校 坂井 誠亮

E-mail: sakai.seisuke@a.hokkyodai.ac.jp

※詳細な大会案内ついては準備中です。開設できましたら学会ウェブサイトにてご案内いたします。

※ご不明な点等につきましては、E-mailにてお問い合わせ願います。

自由研究発表 申込要領

自由研究発表申込は、今回はWebにて受け付けます。

学会ウェブサイトの「第 29 回北海道教育大学旭川校大会」Web ページ (http://jscs.b.la9.jp/meeting/meeting.html) の「発表申込」ボタンよりお申し込みください。

1. 発表資格

A. 自由研究発表者は、共同発表者を含め、6月1日(金)までに本年度の年会費を納入した会員でなければなりません。年会費納入等に関わる事務は、国際文献社に委託しており、大会当日に年会費納入の窓口は設けておりません。

発表を申し込まれる皆様には、学会から納入依頼が届き次第、速やかに年会費の「前納」の振り込みをお願いいたします。年会費納入状況につき、ご不明の点がございましたら、国際文献社内・日本カリキュラム学会会員窓口までお問い合わせください(年会費:一般 8,000 円、学生 5,000 円、団体 10.000 円)。

≪日本カリキュラム学会会員窓口≫

TEL: 03-5389-6213 / FAX: 03-3368-2822 / E-mail: jscs-post@bunken.co.jp

B. 新入会員で発表を希望される方は、発表申込〆切までに速やかに入会手続きをしてください。遅れ

ますと、資格不備により発表できません。

C. 登壇する口頭発表者(○のつく人)は、個人研究発表1件と共同研究発表1件の合計2件まで申請することができますが、登壇者でなければ、重複して発表者名を登録することは可能です。

2. 「自由研究発表」申込上の注意事項

①発表者名:複数の場合は、登壇者の氏名に○をつけてください。

②発表資格:発表者は会員に限ります(大会までに入会を予定するものを含む)。

③所 属:発表者が複数の場合は、それぞれの所属を明記してください。

④発表題目:必要に応じて副題をおつけください。

⑤発表概要:分科会編成の参考にしますので、発表の主旨を簡潔にご記入ください。

⑥使用希望機器:使用希望機器がある場合は、記入してください。ただし、機材によっては会場校で 用意できない場合もありますので、ご承知おきください。

3.「自由研究発表申込」のが切:5月8日(火)

- ・Web の申込画面の内容に従い、「発表者氏名 (ふりがな)・所属」「発表題目」「連絡先」「発表概要」「使用希望機器」等の必要項目をご入力ください。
- ・申込が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に「発表申込番号」が記載された自動返信メール が送信されますのでご確認ください。「発表申込番号」は「発表要旨原稿」を Web 上で提出する際に 必要となります(大会 Web ページの「発表要旨原稿提出」ボタンより提出していただきます)。
- ・電子メールや FAX での申込は受け付けておりませんので、ご注意ください。

4. 『発表要旨集録』の原稿提出〆切:5月31日(木)

・「『発表要旨集録』フォーマット」にそって原稿 (必ず PDF 形式) を作成し、大会 Web ページの「発表要旨原稿提出」ボタンから、提出画面の内容に従い PDF 原稿を提出してください。「発表申込番号」は、発表申込時の自動返信メールに記載されております。

提出された原稿をそのまま印刷製本いたします。執筆者による校正は行いませんので、予めご了承ください。

- ・提出が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが送信されます。
- ・ 〆切期日より遅れた場合や未提出の場合は、発表要旨集録の該当箇所が白紙印刷となりますので、ご 注意ください。

5. 発表用レジュメ(資料など)について

・70 部程度をご用意のうえ当日持参してください。事前に送付することはお控えください。

北教大旭川校 構内略図

